

覇権奪還



写真/高々と人差し指を上げてゴールテープを切る新選手一県庁前



MEMBER

選手紹介 ※敬称略 () は所属

監督/原田誠(宮崎県スポーツ指導センター)、安田昭一(小林市役所) コーチ/横山美和(小林高校男子駅伝部監督)、古園讓二(小林 Jr アスリート)、田中美津枝(西小林中)、甲斐圭輔(永久津小) 今村英明(西小林中)、井手春好(紙屋陸上) 選手/加藤勇人(三松小6年)、鈴木美響(細野小6年)、本村吉(永久津小6年)、湯之前大晟(南小6年)、山口大智(小林小6年)、平野裕樹(紙屋小5年)、森高末玲愛(永久津小6年)、尾辻彩花(西小林小6年)、宮尾珠江(細野小6年)、須賀真生(西小林小6年)、毛上鈴野(三松小6年)、若元杏奈(小林小6年)、川添杏太(紙屋中3年)、楠元健志(紙屋中3年)、清水仁(野尻中2年)、上別府希一(小林中3年)、本村仁(小林中2年)、菊池勇人(紙屋中3年)、大西政徳(小林高3年)、新涼太(小林高2年)、川内亮太(小林高2年)、黒瀬健斗(小林高2年)、轟木亜問(小林高1年)、松元平河(小林高1年)、齊藤貴憲(小林市役所)、池上聖史(国士館大3年)、小園友大(国学院大2年)、松尾寛(えびの自衛隊)、松元潤也(西諸広域消防)、谷山裕亮(野尻中講師)、大山和彦(会社員)、山本正和(東方中教諭)、飯干正巳(えびの自衛隊)、下津佐善文(会社員)、橋満光一(会社員)、平野幹夫(自営業)

小林市 A が優勝に返り咲き 小林市 B も 5 位と躍進

覇権奪還という大きな目標を胸に、力強く駆け抜けた小林市代表チーム。彼らは、みんなの思いを乗せたタスキを繋ぎ、見事に優勝を果たした。



1 下津佐選手(2区)からタスキを受け、勢いよく走り出す轟木選手(3区) 2 楠元選手(5区)からタスキを受け取る小園選手(6区) 3 声援に応え、前の選手を追って力走する清水選手(7区)

覇

権奪還へ。強い意気込みで臨んだ、第3回市町村対抗駅伝大会。今年も、小林市は選りすぐられたランナーで構成する2チームでエントリしました。

午前10時、県庁前をスタート。号砲とともに選手が飛び出します。Aチームは、加藤選手が2位以下に6秒の差をつけ、一位でタスキをつなぎます。しかし、その後は、延岡市に1分近くリードを許す苦しい展開。それでも、中盤でジリジリと差を詰めると、7区の川添選手が一気に逆転します。首位に立ったAチームは、終盤に、小学生2区間を含む4区間で区間賞を獲得する快走を見せ、後続を引き離す独走。2時間2分44秒で、2年ぶり2度目の優勝を果たしました。

また、Bチームも市郡の部で5位入賞。駅伝のまち小林市を力強くアピールしました。

INTERVIEW

再び「駅伝のまち小林市」を証明した代表陣。優勝に導いた監督、区間賞受賞者に聴きました。

監督/県スポーツ指導センター 原田誠さん



選手一人一人が、良い状態で臨んでくれました。ですから、ベストを尽くせば優勝できると思っていました。選手をはじめ、それぞれのスタッフが協力してくれたおかげで、最高の結果が出たのだと思います。



Aチーム12区/小林高3年 新涼汰 選手

最後まで、首位を死守するつもりで走りぬきました。5区までは順調に走れました。役目を果たせたいと思います。トップでゴールテープが切れて、最高の気持ちです。

Aチーム1区/三松小6年 加藤勇人 選手



一区を任せられ、緊張しました。スタート直後は、みんな早くて少し焦りました。首位を争い、競る展開だったので、負けたくないという思いで頑張りました。

Aチーム8区/永久津小6年 森高末玲愛 選手



一位でタスキをもらい、フレッシュを感じました。次の人にそのままつなげたので、安心しました。区間賞を目標にしていたので、獲得でき、また、優勝できてうれしいです。

Aチーム9区/細野小6年 鈴木美響 選手



順位を落とさないことを目標に臨みました。一位でタスキを受け、嬉しかったけど、気を抜かないようにと心がけました。いつも通りの走りが出て良かったです。



Aチーム10区/国士館大3年 池上聖史 選手

前の選手が頑張ってくれたおかげで、気持ちよく走れました。小林市の優勝に貢献したいと臨んだ大会だったので、結果が出てほっとしています。今後も貢献したいと思います。

INTERVIEW